

- **長波標準電波送信所定期保守に伴う停波のお知らせ**
 - **平成17年8月25日**
-

独立行政法人情報通信研究機構(以下NICT。理事長:長尾 真)は、法律に基づき長波標準電波を放射し、標準時を通報する業務を実施しています。標準電波は、福島県おおたかどや山送信所と佐賀県と福岡県の県境に位置する、はがね山送信所から24時間連続で送信しています。この標準電波を受信して正確な標準時を表示する電波時計は既に一千万個以上普及し、国民生活に活用されています。NICTは、高い信頼性で標準電波送信業務を実施するために、標準電波送信施設の定期保守を毎年実施しています。今年も下記の予定で定期保守を行いますので、お知らせいたします。

● **おおたかどや山標準電波送信所(JJY:40 kHz、福島県)**

◇停波日および停波時間:(日本時間)

9月 2日 13:00~17:00

9月 5日、6日、7日、8日、9日 各日 08:00~17:30

12日、13日 各日 08:30~17:00

● **はがね山標準電波送信所(JJY:60 kHz、佐賀県・福岡県 県境)**

◇停波日および停波時間:(日本時間)

9月30日 13:00~17:00

10月 3日、4日、5日、6日、7日 各日 08:00~17:30

10月11日、12日 各日 08:30~17:00

定期保守実施期間中は電波の送信が一時的に停止されます。このため、二つの送信局で定期保守の時期をずらし、どちらか一方の送信所からは電波の送信を行います。また、標準電波を利用した多くの電波時計の時刻修正は深夜に行われますので、停波は日中だけにとどめ、できる限り標準電波をご利用いただけるようにしてまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。なお、定期保守中であっても、一般の電波時計の動作には支障はありません。

<問い合わせ先>

情報通信研究機構 総務部 広報室

奥山利幸、大野由樹子

Tel:042-327-6923、Fax:042-327-7587

<担当部門問い合わせ先>

情報通信研究機構 電磁波計測部門

日本標準時グループ

Tel:042-327-7566、Fax:042-327-6689

URL: <http://jjy.nict.go.jp/>